

支援プログラム

(別添資料1)

事業所名

通所支援事業所チエロ

作成日

2024年 11月 1日

法人(事業所)理念		<ul style="list-style-type: none"> 各ライフステージに応じた「一人ひとりが望む生活と自己実現に向けた支援」を基本理念とする。 当法人の社会的役割は、資源の創造、柔軟で専門性あるマンパワーの育成等を担い、幼児期から成人期、壮年期におけるサービスを利用される皆さまが地域社会で『安心して暮らせる街づくり』である。 各事業所・各職域が連携を図り、利用される皆さま一人ひとりを中心としたサービスを提供し、この機能が地域の中で関係機関等と有機的なネットワークを構築していくことで皆さまの自己実現につなげていくものとする。 							
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> お子さまひとりひとりの力を育むために、発達に合わせた支援をしていきます。 保護者の方の気持ちに寄り添いながら、ご家族と共に支援していきます。 社会での経験や地域のつながりの中で、お子さまが生き活きと暮らしていけるよう支援していきます。  <p>通所支援事業所 チエロ</p>							
営業時間		平日 午前	9時	00分	から	12時	30分	まで	送迎ご利用の方は8時30分～順次お迎え開始
		平日 午後	14時	00分	から	16時	30分	まで	送迎ご利用の方は13時～順次お迎え開始
		土祝	9時	0分	から	16時	30分	まで	療育内容により提供時間の変動あり。 月1～2回程度 参加希望をつのり左記時間内で提供
送迎実施の有無		あり	<ul style="list-style-type: none"> 保護者とのフィードバックも実施したい為、基本的には送迎は保護者で依頼。 送迎が難しい場合は利用時要相談。 						
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 安心して過ごせる環境を整え、情緒の安定をはかります。 視覚支援を活用し見通しをもってもらいます 衣類の着脱の方法を学びます 健康状態のチェック(体温測定)をします トイレトレーニングを行います 食事場面での箸やスプーンの使い方を学びます。 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 微細運動(こまかな作業) ハサミの使いかた、のりのつけかた、ボタンのかけかた、ファスナーの開閉、クレヨンの使いかたについて遊びや制作の中で学びます 粗大運動(全身をつかった運動) 遊戯室内でのサーキット、おいかっこ、公園散策などでボタニーイメージを育み運動する経験を支援します 作業療法士による個別・集団活動  							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 視覚支援を使用して見通しをもってもらいます 数量的学習 形や大きさ(遊びや学習のなかで色や形について学びます) 視覚支援で意思表示を促します 							
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 受信発信方法の確認、習得(言語・カード・ジェスチャー等の確認) あいさつの仕方 読み書きの練習 言語聴覚士による対面学習 							
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> 小集団活動(ゲームやおあつまり)で人とのやり取り学びます 遊びを通して、対人関係の芽生えを促したり、ルールや人とのやりとりの方法を学びます 外出訓練を通して公共の場でのマナーを学びます 							
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 相談票を家庭に配布、随時相談を受け付け。希望によって事業所内での相談、家庭訪問を実施。面談等が難しい場合はメールもしくは電話にて対応します。 家庭での過ごし方、家庭での自立課題の提案、特性にあった伝え方についてを保護者へお伝えする機会をもちます。 				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 新しい事業所探しの情報提供をします 利用前に、児童発達支援事業所や幼稚園、保育園と情報共有を行います。 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 年3回市内児童発達支援事業所連絡会の参加 市内通所事業所、保育所等からの療育体験の受け入れ 歯科受診訓練(年に数回歯科通院の練習をします) 				職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 事業所会議で療育や制度についての情報共有(月1回) 年2回法人全体で会議実施 外部研修への参加 	
主な行事等		<p>(行事)</p> <ul style="list-style-type: none"> ろけつとくらぶ(季節にあった行事や工作、調理などを年間予定に応じて月1回程度実施) 実施例:体操教室、スライムづくり、オミビスタ チエロ映画館 秋祭り マラランチ(保護者交流の場の提供) 茶話会 クリスマス会 							

事業所名

安積愛育園パローネ

支援プログラム

作成日

2024 年

11 月

1 日

法人(事業所)理念	<ul style="list-style-type: none"> ・各ライフステージに応じた「一人ひとりが望む生活と自己実現に向けた支援」を基本理念とする。 ・当法人の社会的役割は、資源の創造、柔軟で専門性あるマンパワーの育成等を担い、幼児期から成人期、壮年期におけるサービスを利用される皆さまが地域社会で『安心して暮らせる街づくり』である。 ・各事業所・各職域が連携を図り、利用される皆さま一人ひとりを中心としたサービスを提供し、この機能が地域の中で関係機関等と有機的なネットワークを構築していくことで皆さまの自己実現につなげていくものとする。 			
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さまひとりひとりの力を育むために、発達に合わせた支援をしていきます。 ・保護者の方の気持ちに寄り添いながら、ご家族と共に支援していきます。 ・社会での経験や地域のつながりの中で、お子さまが活き活きと暮らしていけるよう支援していきます。 			
営業時間	平日 13 時 00 分から 17 時 00 分まで	療育内容により提供時間変動あり。13時～15時の間で提供する事が多い 送迎ご利用の方は13時～順次お迎え開始		
土曜日	11 時 00 分から 17 時 00 分まで			
長期休み	11 時 00 分から 17 時 00 分まで			
送迎実施の有無	<p>あり なし</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者とのフィードバックも実施したい為、基本的には送迎は保護者で依頼。 ・送迎が難しい場合は利用時要相談。 			
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚支援を活用し見通しをもってもらいます ・健康状態のチェック(体温測定)をします ・食事の際のマナーを伝えます(正しい姿勢について、ひじをつけて食べない、こぼしたらひろうなど) ・マスク着用練習 ・身だしなみのチェック(下着をだしたままにしないなど) ・トイレトレーニング(定時誘導で排泄リズムの定着をはかるなど) 		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・微細運動(こまかな作業) ・ハサミの使い方 ・のりのつけかた ・ボタンのかけ方 ・チャックの開閉 ・鉛筆のもちかた ・について遊びや工作、勉強の中で学びます ・粗大運動(全身をつかった運動) ・遊戯室内でのサーキット ・エアボリン ・おいかけっこ ・長縄とび ・公園散歩 ・などで自分のポタリーイメージがつくような支援をします 		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚支援を使用して見通しをもってもらいます ・数量(おやつ場面で自分の食べれる量を理解します) ・視覚支援で意思表示を促します ・形の大きさ(遊びや学習のなかで色や形について学びます) 		
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・受信発信方法の確認、習得(言語・カード・ジェスチャー等の確認) ・あいさつの仕方 ・チクチク言葉ふわふわ言葉の理解 ・読み書きの練習 		
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・小集団ゲーム、小集団学習で人とのやり取り学びます ・遊びを通して、対人関係の芽生えを促したり、ルールや人とのやりとりの方法を学びます 		
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・相談票をご家庭に配布、随時相談を受け付け。希望によって事業所内での相談、家庭訪問を実施。面談等が難しい場合はメールもしくは電話にて対応します。 ・家庭での過ごし方、家庭での自立課題の提案、特性にあった伝え方についてを保護者へお伝えする機会をもちます。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい事業所探しの情報提供をします ・利用前に、児童発達支援事業所や幼稚園保育園と情報共有を行います。 	
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・年3回市内放デイ連絡会の参加 ・市内通所事業所からの療育体験の受け入れ 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所会議で療育について・制度についての情報共有(月1回) ・年2回法人全体で会議実施 ・外部研修の参加 	
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・ぱっろこくらぶ(季節にあった行事や工作、調理などを年間予定に応じて月1回程度実施) 実施例:体操教室、ピザ作り、うちわ作り、オミビスタ ・パローネ映画館 ・秋祭り ・ママランチ(保護者交流の場の提供) ・外出訓練(バスの乗り方を覚える、図書館で本を借りる) ・買い物練習 			

事業所名

こどものひろばプリモ

支援プログラム

作成日

2024 年

11 月

1 日

法人(事業所)理念		<ul style="list-style-type: none"> ・各ライフステージに応じた「一人ひとりが望む生活と自己実現に向けた支援」を基本理念とする。 ・当法人の社会的役割は、資源の創造、柔軟で専門性あるマンパワーの育成等を担い、幼児期から成人期、壮年期におけるサービスを利用される皆さまが地域社会で『安心して暮らせる街づくり』である。 ・各事業所・各職域が連携を図り、利用される皆さま一人ひとりを中心としたサービスを提供し、この機能が地域の中で関係機関等と有機的なネットワークを構築していくことで皆さまの自己実現につなげていくものとする。 																	
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・お父さまひとりひとりの力を育むために、発達に合わせた支援をしていきます。 ・保護者の方の気持ちに寄り添いながら、ご家族と共に支援していきます。 ・社会での経験や地域のつながりの中で、お父さまが活き活きと暮らしていけるよう支援していきます。 																	
営業時間		児童発達支援			平日			9 時 30 分から 12 時 00 分まで			ティンテール後等			平日			13 時 30 分から 17 時 30 分まで		
		土曜祝日			10 時 00 分から 17 時 00 分まで						土日祝日			10 時 00 分から 17 時 00 分まで					
		長期休み			10 時 00 分から 17 時 00 分まで						長期休み			10 時 00 分から 17 時 00 分まで					
送迎実施の有無		<p>あり なし</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校へのお迎えは、スタッフの方で対応。 ・帰りのお迎えは、保護者に依頼。 																	
支 援 内 容																			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚支援を活用し見通しをもってもらいます ・健康状態のチェック(体温測定)をします ・食事の際のマナーを伝えます(正しい姿勢ですわる、ひしについて食べない、こぼしたらひろうなど) ・身だしなみのチェック(下着をだしたままにしないなど) ・トイレトレーニング(定時誘導で排泄リズムの定着をはかる、便座に座り排泄するなど) 																	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・微細運動(こまかな作業) ・ハサミの使い方 ・のりのつけかた ・ボタンの留めかた ・鉛筆のもちかた ・ひも通し ・シール貼り ・について遊びや工作、勉強の中で学びます ・粗大運動(全身をつかった運動) ・キックボード ・すべり台 ・自転車 ・おいかけっこ ・縄とび ・バランスボール ・公園散策 ・などで自分のポティーイメージがつくような支援をします  																	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚支援を使用して見通しをもってもらいます ・数量(おやつ場面で自分の食べれる量を理解します) ・時間を守っての活動 ・遊びが終わった後の片付け ・視覚支援で意思表示を促します ・形の大きさ(遊びや学習のなかで色や形について学びます) 																	
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・受信発信方法の確認、習得(言語・カード・ジェスチャー等の確認) ・あいさつの仕方 ・チクチク言葉ふわふわ言葉の理解 ・読み書きの練習   																	
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・小集団ゲーム、小集団学習で人とのやり取り学びます ・遊びを通して、対人関係の芽生えを促したり、ルールや人とのやりとりの方法を学びます 																	
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内での相談、家庭訪問を実施。面談等が難しい場合は電話にて対応します。 ・家庭での過ごし方、お父さんとの接し方、特性にあった伝え方についてを保護者へお伝えする機会をもちます。 					移行支援			<ul style="list-style-type: none"> ・新しい事業所探しの情報提供をします ・利用前に、サービス事業所や幼稚園保育園などと情報共有を行います。 									
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・町主催の研修会に参加 ・ボランティアの受け入れ ・町内行事への参加 					職員の質の向上			<ul style="list-style-type: none"> ・事業所会議で療育について・制度についての情報共有(月1回) ・年2回法人全体で会議実施 ・外部研修の参加 									
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・ぶりもくらぶ(季節にあった行事や工作、調理などを年間予定に応じて月1回程度実施) ・実施例:お花見、野菜収穫、お菓子作り、和太鼓体験など ・外出訓練(電車の乗り方を覚える、図書館で本を借りるなど) ・買い物練習(お店での買い物) ・親子交流(奉仕作業など) 																	